

古くて新しい板倉構法の普及

サービス概要

●木造建築構法の普及・啓発

- ・板倉構法等を用いた一般住宅から大断面集成材等を用いた大規模木造建築まで、我が国の木造建築の伝統と技術を生かした構法の普及・啓発活動
- ・特に文化・芸術との関連が問われる意匠設計の立場から、観光や産業への貢献も視野に入れた活動も実施

普及・啓発	
導入	
事業開発	
シーズ型支援	◎



期待できるメリット

木造建築の普及は、建築分野におけるSDGsの最重要課題だと認識しています。山や森を育て、より持続可能な環境を手に入れている環境先進国では、沢山のビルが木造で造られてきています。この問題に多くの方々が気づき、木造建築へ大きく舵を切ることが求められていると思います。

解決したいこと・目指す姿

ひとつの解決策として、筑波大学名誉教授の安藤邦廣先生が「板倉構法」という構法をまとめておられます。我が国の木造建築の利点を現代の技術でまとめた構法です。構法を理解すれば、町屋の大工さんでも活用することができます。この技術を普及・活用して、本格的な木造建築とその守ができる技術者を増やしていきたいと思っています。

代表者	佐々木 郁夫	担当者	佐々木 郁夫
電話	092-673-4416		
MAIL	ikuosasaki108@mac.com		
URL	https://engakusha.jp http://www.itakurakyokai.or.jp/		
所在地	813-0035 福岡市東区松崎1-42-60-401		
概要	山や森を育てる、木構造や木質構造の建築により、SDGsへの貢献をめざす建築設計事務所		



板倉構法による「板倉建築」は、我が国の木造建築の大家がたどり着いたひとつの結論です。いわば木造建築技術の結晶です。この構法を使って木造の家をつくってみませんか？

